資料２

# 泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年5月29日
北海道電力株式会社

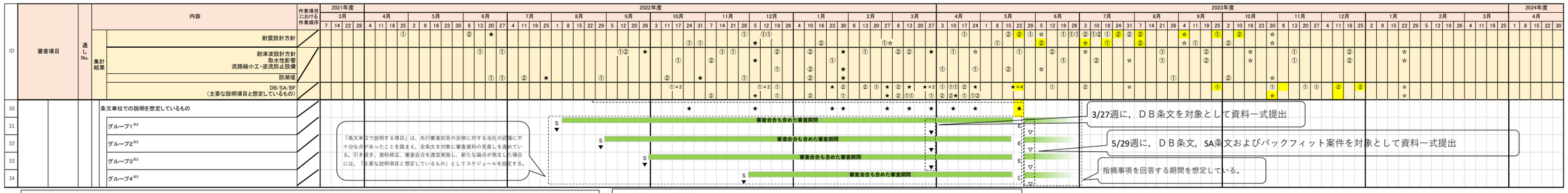
凡例
①：ヒアリング１回目実施時期
②：ヒアリング２回目実施時期
▽：資料提出時期
☆：審査会合時期

ハザード側「新設防潮堤の形状・構造を踏まえた新設防潮堤を含む断面の評価結果（通しNo.19）」に係る事項以外の説明を早期に実施することに加え，ハザード側（通しNo.19）の確定を待たずに前提条件をおいて設計方針の説明を早期に行うことにより工程短縮に努める。

※３
現時点で当社が想定している津波ハザードに基づき敷地内浸水解析を先行実施する。また，解析に係る要員の増強により全体的な工程短縮を図ることにより，津波PRAの最終評価結果の審査会合時期は1月下旬となる見込み。

# 泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年5月29日
北海道電力株式会社




※1
■バックフィットに係る審査スケジュールは、プラント側の関連する審査項目の確認を踏まえたスケジュールとする。
■以下のバックフィット案件のスケジュールについては各条文のスケジュールの中に含む。
・「地震時の燃料被覆材の放射性物質の閉じ込め機能に係る措置（第4条）」については耐震設計方針
・「溢水による放射性物質を含んだ液体の管理区域外漏えい防止対策（第9条）」については内部溢水（第9条）
■なお、本スケジュールに記載のないバックフィット案件については、設工認等で説明予定。

※2【グループ１】

・不法な侵入（第7条）
・誤操作の防止（第10条）
・安全避難通路（第11条）
・安全施設（第12条）
・全交流電源喪失（第14条）
・［追而あり］RCPB（第17条）
・安全保護回路（第24条）
・保安電源（第33条）

※2【グループ２】

・［追而あり］外部事象（第6条）竜巻に対する設計方針
・［追而あり］外部事象（第6条）火山事象に対する設計方針（上記スケジュール記載部分を除く）
・［追而あり］外部事象（第6条）外部火災に対する設計方針
・［追而あり］外部事象（第6条）その他自然現象等に対する設計方針
・［追而あり］内部溢水（第9条）（上記スケジュール記載部分を除く）
・SFP（第16条）
・原子炉制御室（第26条）
・［追而あり］緊急時対策所（第34条）
・有効性評価（第37条）CV温度圧力
・有効性評価（第37条）炉心　２次冷却系からの除熱機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　全交流動力電源喪失
・有効性評価（第37条）炉心　原子炉補機冷却機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　原子炉格納容器の除熱機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　原子炉停止機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　ECCS注水機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　ECCS再循環機能喪失
・有効性評価（第37条）炉心　格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA、蒸気発生器伝熱管破損）
・有効性評価（第37条）CV　過圧破損
・有効性評価（第37条）CV　過温破損
・有効性評価（第37条）CV　DCH
・有効性評価（第37条）CV　FCI
・有効性評価（第37条）CV　水素燃焼
・有効性評価（第37条）CV　MCCI
・［追而あり］有効性評価（第37条）SFP　想定事故１
・［追而あり］有効性評価（第37条）SFP　想定事故２
・有効性評価（第37条）停止時　崩壊熱除去機能喪失
・有効性評価（第37条）停止時　全交流動力電源喪失
・有効性評価（第37条）停止時　原子炉冷却材の流出
・有効性評価（第37条）停止時　反応度誤投入
・共通（1.0.2（保管アクセス）以外）（第43条）
・ATWS（1.1/第44条）
・高圧時冷却（1.2/第45条）
・減圧（1.3/第46条）
・低圧時冷却（1.4/第47条）
・最終ヒートシンク（1.5/第48条）
・CV冷却（1.6/第49条）
・CV過圧破損防止（1.7/第50条）
・CV下部注水（1.8/第51条）
・CV水素対策（1.9/第52条）
・RB水素対策（1.10/第53条）
・SFP（1.11/第54条）
・放射性物質の拡散抑制（1.12/第55条）
・水源（1.13/第56条）
・電源（1.14/第57条）
・計装（1.15/第58条）
・原子炉制御室（1.16/第59条）
・［追而あり］緊急時対策所（1.18/第61条）

※2【グループ３】

・内部火災（第8条）
・監視設備（第31条）　（上記スケジュール記載部分を除く）
・通信連絡設備（第35条）
・火災（第41条）
・［追而あり］共通（1.0.2（保管アクセス）以外）（1.0）
・監視測定（1.17/第60条）
・通信連絡（1.19/第62条）
・技術的能力（添付書類五）

※2【グループ４】

・［追而あり］有効性評価（第37条）事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス選定（上記スケジュール記載部分を除く）
・［追而あり］大規模損壊（2.1）

# 泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年5月29日
北海道電力株式会社

| ID | 内容 | | 作業項目における作業順序 |
|---|---|---|---|
| | 集計結果 | 耐震設計方針 | |
| | | 耐津波設計方針<br>取水性影響<br>流路縮小工・逆流防止設備 | |
| | | 防潮堤 | |
| | | DB/SA/BF<br>（主要な説明項目と想定しているもの） | |
| | | DB/SA<br>（条文単位での説明を想定しているもの） | |
| 1 | 耐震設計方針（第4条，第39条）<br>※第3条，第38条の設備の地盤への対処も含む | | 4条耐震にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず |
| 2 | 【BF】地震時の燃料被覆管の放射性物質の閉じ込め機能の維持 | | 4条耐震にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず |
| 3 | 【BF】地震時の動的機能維持評価 | | 4条耐震にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず |
| 4 | 耐津波設計方針（第5条，第40条） | | 5条耐津波にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず |
| 5 | 防潮堤 | | 5条耐津波にて工程を管理するため説明スケジュールを設定せず |
| 6-1 | 外部事象（第6条） | ・竜巻に対する設計方針（a，b） | |
| 6-2 | | ・竜巻に対する別添，補足（c） | |
| 7-1 | | ・火山事象に対する設計方針（a，b） | |
| 7-2 | | ・火山事象に対する別添，補足（c） | |
| 8 | | 【BF】降下火砕物の影響評価 | BFの対応は，「外部事象（第6条）_火山事象に対する設計方針」の審査に含めて説明する |
| 9-1 | | ・外部火災に対する設計方針（a，b） | |
| 9-2 | | ・外部火災に対する別添，補足（c） | |
| 10-1 | | ・その他自然現象等に対する設計方針（a，b） | |
| 10-2 | | ・その他自然現象等に対する別添，補足（c） | |
| 11 | 不法な侵入（第7条） | | |
| 12-1 | 内部火災（第8条）（a，b） | | |
| 12-3 | 内部火災（第8条）（機器選定、区域・区画設定、発生防止、消火） | | |
| 12-4 | 内部火災（第8条）（感知、影響軽減対策、影響評価） | | |
| 13 | 火災感知器の設置要件等に関する関係審査基準の改正 | | 「内部火災（第8条）」の審査に含めて説明する |
| 14-1 | 内部溢水（第9条） | a：防護対象の選定（基本方針、別添、補足を含む） | |
| 14-2 | | b：基本方針（本文、添付八） | |
| 14-3 | | c：別添、補足 | |
| 15 | 【BF】内部溢水による管理区域外への漏えいの防止 | | BFの対応は，「内部溢水（第9条）」の審査に含めて説明する |
| 16 | 誤操作の防止（第10条） | | |
| 17 | 安全避難通路（第11条） | | |
| 18 | 安全施設（第12条） | | |
| 19 | 全交流電源喪失（第14条） | | |
| 20 | SFP（第16条） | | |
| 21 | RCPB（第17条） | | |
| 22 | 安全保護回路（第24条） | | |
| 23 | 原子炉制御室（第26条） | | |
| 24 | 監視設備（第31条） | | |
| 25 | 保安電源（第33条） | | |

D B

2022年度：7月 4 11 19 25 ／ 8月 1 8 15 22 29 ／ 9月 5 12 20 26 ／ 10月 3 11 17 24 31 ／ 11月 7 14 21 28 ／ 12月 5 12 19 26 ／ 1月 4 10 16 23 30 ／ 2月 6 13 20 27 ／ 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 ／ 5月 1 8 15 22 29 ／ 6月 5 12 19 26 ／ 7月 3 10 18 24 31 ／ 8月 7 14 21 28 ／ 9月 4 11 19 25 ／ 10月 2 10 16 23 30

【第6条、8条、41条の補足】
a：防護対象の選定（基本方針、別添、補足を含む）
b：基本方針（本文、添付八）
c：別添、補足

3/27週に，ＤＢ条文、1.16/59条、1.17/60条、1.18/61条、1.19/62条を対象として資料一式提出するため，「▽」を記載している

5/29週に，ＤＢ条文、ＳＡ条文およびバックフィット案件を対象として資料一式提出するため，「▽」を記載している

パワーポイント資料

火山・外部火災・その他自然のパワーポイント資料

まとめ資料・比較表

火山灰層厚及び粒径の前提条件をおいて設計方針を説明

3/30審査会合指摘事項回答

パワポ2回目ヒアリング

6.8.9条 共通で実施

凡例
①：ヒアリング１回目実施時期
②：ヒアリング２回目実施時期
▽：資料提出時期
☆：審査会合時期

黄色網掛け、青字は、前回説明時からの変更箇所を示す。

# 泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年5月29日
北海道電力株式会社

| ID | | 内容 | 作業項目における作業順序 |
|---|---|---|---|
| | 集計結果 | 耐震設計方針 | |
| | 集計結果 | 耐津波設計方針<br>取水性影響<br>流路縮小工・逆流防止設備<br>防潮堤 | |
| | 集計結果 | DB/SA/BF<br>（主要な説明項目と想定しているもの） | |
| | 集計結果 | DB/SA<br>（条文単位での説明を想定しているもの） | |
| 26 | DB | 緊急時対策所（第34条） | |
| 27 | DB | 通信連絡設備（第35条） | |
| 28 | DB | 【BF】有毒ガス | 「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず |
| 29 | SA 有効性評価（第37条） | PRA　Lv 1 | |
| 30 | SA 有効性評価（第37条） | PRA　Lv 1.5 | |
| 31 | SA 有効性評価（第37条） | PRA　停止時 | |
| 32 | SA 有効性評価（第37条） | PRA　地震 | 「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず |
| 33 | SA 有効性評価（第37条） | PRA　津波 | 「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず |
| 34 | SA 有効性評価（第37条） | 事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス | |
| 35 | SA 有効性評価（第37条） | 基本的考え方（解析コード含む） | |
| 36 | SA 有効性評価（第37条） | CV温度圧力 | |
| 37 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　２次冷却系からの除熱機能喪失 | |
| 38 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　全交流動力電源喪失 | |
| 39 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　原子炉補機冷却機能喪失 | |
| 40 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　原子炉格納容器の除熱機能喪失 | |
| 41 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　原子炉停止機能喪失 | |
| 42 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　ECCS注水機能喪失 | |
| 43 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　ECCS再循環機能喪失 | |
| 44 | SA 有効性評価（第37条） | 炉心　格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA、蒸気発生器伝熱管破損） | |
| 45 | SA 有効性評価（第37条） | CV　過圧破損 | |
| 45-1 | SA 有効性評価（第37条） | CV　原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について | |
| 46 | SA 有効性評価（第37条） | CV　過温破損 | |
| 47 | SA 有効性評価（第37条） | CV　DCH | |
| 48 | SA 有効性評価（第37条） | CV　FCI | |
| 49 | SA 有効性評価（第37条） | CV　MCCI | |
| 50 | SA 有効性評価（第37条） | CV　水素燃焼 | |
| 51 | SA 有効性評価（第37条） | SFP　想定事故１ | |
| 52 | SA 有効性評価（第37条） | SFP　想定事故２ | |
| 53 | SA 有効性評価（第37条） | 停止時　崩壊熱除去機能喪失 | |
| 54 | SA 有効性評価（第37条） | 停止時　全交流動力電源喪失 | |
| 55 | SA 有効性評価（第37条） | 停止時　原子炉冷却材の流出 | |
| 56 | SA 有効性評価（第37条） | 停止時　反応度誤投入 | |

2022年度：7月 4 11 19 25 / 8月 1 8 15 22 29 / 9月 5 12 20 26 / 10月 3 11 17 24 31 / 11月 7 14 21 28 / 12月 5 12 19 26 / 1月 4 10 16 23 30 / 2月 6 13 20 27 / 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 / 5月 1 8 15 22 29 / 6月 5 12 19 26 / 7月 3 10 18 24 31 / 8月 7 14 21 28 / 9月 4 11 19 25 / 10月 2 10 16 23 30

耐震設計方針：①(12/19) ★(1/4) ①①(12/12) ①☆(3/6) ②(1/16) ①(4/3) ②(4/17) ①(5/1) ②(5/15) ②(5/22) ①(5/29) ☆(6/5) ①(6/19) ①①(6/26) ②(7/3) ①②(7/10) ①(7/18) ②(7/24) ②(7/31) ②(8/7) ☆(9/4) ☆(9/12) ①(9/25) ②(10/2) ②(10/10) ☆(10/30)

耐津波設計方針／取水性影響／流路縮小工・逆流防止設備：①②(9/5) ★(9/26) ①(10/17) ②(11/7) ①(11/14) ①(11/21) ★(12/5) ②(12/19) ①(12/27) ②(1/10) ①(1/23) ★(1/30) ①(2/13) ②(3/6) ②(3/13) ★(3/27) ①(4/10) ☆(4/24) ②(5/15) ①(5/29) ②(6/12) ①(6/26) ☆(7/10) ②(7/24) ☆(7/31) ①(8/21) ①(8/28) ②(9/25) ☆(10/30)

防潮堤：②(4/10) ★(4/30) ①(5/29) ②(10/2) ☆(10/30)

DB/SA/BF（主要な説明項目と想定しているもの）：①×2(10/24) ②(11/7) ①×2(12/5) ①(12/19) ②(1/23) ①(1/30) ②(2/13) ①(2/20) ★(2/27) ②(3/6) ★(3/13) ★×2(3/27) ①(4/3) ①①(4/10) ②(4/17) ★(4/24) ②②(4/10) ①(4/17) ①②(4/24) ★×4(5/22) ①(6/12) ②(7/10) ①(9/25) ①(10/30) ☆(10/30)

DB/SA（条文単位での説明を想定しているもの）：★(11/24) 8 ★(11/28) 1 ★(1/23) 7 ★(1/30) 6 ★(2/27) 10 ★(3/13) 9 ★(3/27) 18 ★(4/10) 8 ★(4/24) 17 ★(5/22) 63

26 緊急時対策所（第34条）：▼(5/29) ▼(12/12) ★▼(3/27) ▽(6/5) ②(6/12)

27 通信連絡設備（第35条）：▼(5/29) ①(2/13) ▼(3/13) ②(3/20) ★(3/27) ★(4/10) ▽(6/5) ①(6/5)

28 【BF】有毒ガス：「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず

29 PRA Lv 1：▼(11/28) ①(12/5) ▼(2/27) ②(3/13) ▼(3/20) ★(3/27) ▽(6/5)

30 PRA Lv 1.5：▼(11/28) ①(12/5) ▼(2/27) ②(3/13) ▼(3/20) ★(3/27) ▽(6/5)

31 PRA 停止時：▼(11/28) ①(12/5) ▼(2/27) ②(3/13) ▼(3/20) ★(3/27) ▽(6/5)

32 PRA 地震：「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず

33 PRA 津波：「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず

34 事故シーケンスグループ及び重要事故シーケンス：▼(11/28) ①(12/5) ▼(2/27) ②(3/13) ▼(3/20) ★(3/27) ▽(6/5) ▽(6/12) ①(6/19)

35 基本的考え方（解析コード含む）：▼(3/20) ①(3/27) ▼(4/10) ②(4/10) ★(4/24) ▼(5/15) ①(5/22) ▽(6/5)

36 CV温度圧力：▼(8/29) ▼(2/27) ①(3/6) ▼(3/13) ②(3/20) ▼(4/10) ★(4/24) ▽(6/5) ①(6/5)

37 炉心 ２次冷却系からの除熱機能喪失：▼(8/29) ▼(9/26) ①(10/3) ▼(11/14) ②(11/21) ▼(2/16) ★(2/30) ▼(2/27) ①(3/6) ▼(3/20) ★(3/27) ▼(5/15) ①(5/22) ▽(6/5)

38 炉心 全交流動力電源喪失：▼(8/29) ▼(9/26) ①(10/3) ▼(10/31) ②(11/7) ▼(11/14) ▼(11/21) ★(11/28) ▼(2/27) ①(3/6) ▼(3/20) ★(3/27) ▼(4/3) ①(4/10) ▼(5/15) ★(5/22) ▽(6/5) ▽(6/12) ①(6/19)

39 炉心 原子炉補機冷却機能喪失：▼(8/29) ▼(11/14) ①(11/21) ▼(12/19) ②(12/26) ▼(2/16) ★(2/30) ▼(2/27) ①(3/6) ▼(3/20) ★(3/27) ▼(5/15) ①(5/22) ▽(6/5)

40 炉心 原子炉格納容器の除熱機能喪失：▼(8/29) ▼(11/28) ①(12/5) ▼(2/10) ②▼(2/16) ★(2/30) ▼(4/10) ①(4/17) ▽(6/5)

41 炉心 原子炉停止機能喪失：▼(8/29) ▼(11/14) ①(11/21) ▼(12/19) ②(12/26) ▼(2/16) ★(2/30) ▼(2/27) ①(3/6) ▼(3/20) ★(3/27) ▼(5/15) ①(5/22) ▽(6/5)

42 炉心 ECCS注水機能喪失：▼(8/29) ▼(11/28) ①(12/5) ▼(2/10) ②▼(2/16) ★(2/30) ▼(4/10) ①(4/17) ▽(6/5)

43 炉心 ECCS再循環機能喪失：▼(8/29) ▼(2/30) ①(3/6) ▼(3/27) ②▼(3/27) ★(4/3) ▼(4/17) ①(4/24) ▽(6/5)

44 炉心 格納容器バイパス（インターフェイスシステムLOCA、蒸気発生器伝熱管破損）：▼(8/29) ▼(2/30) ①(3/6) ▼(3/27) ②▼(3/27) ★(4/3) ▼(4/17) ①▼(4/24) ▼(5/15) ②(5/15) ★(5/22) ▽(6/5) ▽(6/19) ①(6/19)

45 CV 過圧破損：▼(8/29) ▼(2/30) ①(3/6) ▼(3/27) ②▼(3/27) ★(4/3) ▼(4/17) ①(4/24) ▽(6/5) ▽(6/19) ②(6/19)

45-1 CV 原子炉格納容器からの漏えいに関するエアロゾル粒子の捕集効果の設定について：▼(2/30) ①(3/6) ▼(3/27) ②▼(3/27) ★(4/3) ▼(4/17) ①(4/24) ▽(6/5)

46 CV 過温破損：▼(8/29) ▼(3/27) ①(4/3) ▼(4/10) ②(4/10) ▼(4/24) ★(4/24) ▽(6/5)

47 CV DCH：▼(8/29) ▼(3/27) ①(4/3) ▼(4/10) ②(4/10) ▼(4/24) ★(4/24) ▽(6/5) ①(6/5)

48 CV FCI：▼(8/29) ▼(2/30) ①(3/6) ▼(3/27) ②▼(3/27) ★(4/3) ▼(4/17) ①(4/24) ▽(6/5)

49 CV MCCI：▼(8/29) ▼(2/30) ①(3/6) ▼(3/27) ②▼(3/27) ★(4/3) ▼(4/3) ①▼(4/10) ★(4/24) ▽(6/5) ①(6/5) ▽(6/19) ②(6/19)

50 CV 水素燃焼：▼(8/29) ▼(3/27) ①(4/3) ▼(4/10) ②(4/10) ▼(4/24) ★(4/24) ▽(6/5) ①(6/5)

51 SFP 想定事故１：▼(8/29) ▼(12/5) ①(12/12) ▼(2/30) ②(3/6) ▼(3/13) ★(3/20) ▼(4/24) ①(4/24) ▼(5/1) ②▼(5/15) ★(5/22) ▽(6/5)

52 SFP 想定事故２：▼(8/29) ▼(12/5) ①(12/12) ▼(2/30) ②(3/6) ▼(3/13) ★(3/20) ▼(4/24) ①(4/24) ▼(5/1) ②▼(5/15) ★(5/22) ▽(6/5)

53 停止時 崩壊熱除去機能喪失：▼(8/29) ▼(3/27) ①(4/3) ▼(4/17) ②(4/17) ▼(5/1) ②2▼(5/15) ★(5/22) ▽(6/5)

54 停止時 全交流動力電源喪失：▼(8/29) ▼(3/27) ①(4/3) ▼(4/17) ②(4/17) ▼(5/1) ②2▼(5/15) ★(5/22) ▽(6/5)

55 停止時 原子炉冷却材の流出：▼(8/29) ▼(3/27) ①(4/3) ▼(4/17) ②(4/17) ▼(5/1) ②2▼(5/15) ★(5/22) ▽(6/5)

56 停止時 反応度誤投入：▼(8/29) ▼(3/27) ①(4/3) ▼(4/17) ②(4/17) ▼(5/1) ②2▼(5/15) ★(5/22) ▽(6/5)

別紙１　有効性評価の事故シーケンスグループ等の選定に際しての外部事象の考慮について説明

審査項目は，「解析コード」とする

6._基本的考え方
7.5_要員資源
付録3_解析コード

12/6の審査会合における指摘事項⑲について回答する

12/6の審査会合における指摘事項⑱について回答する

パワポ2回目ヒアリング

# 泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年5月29日
北海道電力株式会社

| ID | 内容 | | | | 作業項目における作業順序 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 集計結果 | | | 耐震設計方針 | |
| | | | | 耐津波設計方針<br>取水性影響<br>流路縮小工・逆流防止設備 | |
| | | | | 防潮堤 | |
| | | | | DB/SA/BF<br>（主要な説明項目と想定しているもの） | |
| | | | | DB/SA<br>（条文単位での説明を想定しているもの） | |
| 57-1 | SA 設備・技術的能力 | 1.0 | 43条 | 共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【1.0】① | |
| 57-2 | | | | 共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【1.0】② | |
| 57-3 | | | | 共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【1.0】③ | |
| 58 | | | | 共通（1.0.2（保管アクセス）以外）【43条】 | |
| 58-1 | | | | 添付資料【43条】 | |
| 59 | | | | 共通（1.0.2（保管アクセス））【1.0/43条】 | 「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず |
| 60 | | 1.1 | 44条 | ATWS | |
| 60-1 | | | | 添付資料【1.1】 | |
| 60-2 | | | | 添付資料【44条】 | |
| 61 | | 1.2 | 45条 | 高圧時冷却 | |
| 61-1 | | | | 添付資料【1.2】 | |
| 61-2 | | | | 添付資料【45条】 | |
| 62 | | 1.3 | 46条 | 減圧 | |
| 62-1 | | | | 添付資料【1.3】 | |
| 62-2 | | | | 添付資料【46条】 | |
| 63 | | 1.4 | 47条 | 低圧時冷却 | |
| 63-1 | | | | 添付資料【1.4】 | |
| 63-2 | | | | 添付資料【47条】 | |
| 64 | | 1.5 | 48条 | 最終ヒートシンク | |
| 64-1 | | | | 添付資料【1.5】 | |
| 64-2 | | | | 添付資料【48条】 | |
| 65 | | 1.6 | 49条 | CV冷却 | |
| 65-1 | | | | 添付資料【1.6】 | |
| 65-2 | | | | 添付資料【49条】 | |
| 66 | | 1.7 | 50条 | CV過圧破損防止 | |
| 66-1 | | | | 添付資料【1.7】 | |
| 66-2 | | | | 添付資料【50条】 | |
| 67 | | 【BF】KK67号炉の技術的知見の反映(過圧破損) | | | |
| 68 | | 1.8 | 51条 | CV下部注水 | |
| 68-1 | | | | 添付資料【1.8】 | |
| 68-2 | | | | 添付資料【51条】 | |
| 69 | | 1.9 | 52条 | CV水素対策 | |
| 69-1 | | | | 添付資料【1.9】 | |
| 69-2 | | | | 添付資料【52条】 | |

2022年度：7月 4 11 19 25 ／ 8月 1 8 15 22 29 ／ 9月 5 12 20 26 ／ 10月 3 11 17 24 31 ／ 11月 7 14 21 28 ／ 12月 5 12 19 26 ／ 1月 4 10 16 23 30 ／ 2月 6 13 20 27 ／ 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 ／ 5月 1 8 15 22 29 ／ 6月 5 12 19 26 ／ 7月 3 10 18 24 31 ／ 8月 7 14 21 28 ／ 9月 4 11 19 25 ／ 10月 2 10 16 23 30

①本文及び添付1.0.10(有毒ガス審査前提のSA体制）の資料を提出

②本文，第１表，第２表，添付1.0.7,添付1.0.10,添付1.0.14及び添付1.0.16を除くすべての資料を提出

③第１表，第２表，添付1.0.7,添付1.0.14及び添付1.0.16の資料を提出(ヒアコメント反映版とともに）

【SA設備・技術的能力（ID57～ID76）の補足】
(1) 本文と本文の図表のみ（添付資料は除く）を対象としてヒアリングを設定した。
(2)添付資料（補足資料も含む）は、各条の整合を確認した上で，次の予定で提出した。
■SA設備について，ヒアリングにて説明が必要な資料は適宜提出し，5月上旬までに全ての資料を提出した。
■SA技術的能力について，３月中旬より可能なものから適宜提出し，4月下旬までに全ての資料を提出した。
■添付資料提出後にヒアリングを設定した。

# 泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年5月29日
北海道電力株式会社

| ID | 内容 | | | | 作業項目における作業順序 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 集計結果 | | | 耐震設計方針 | |
| | | | | 耐津波設計方針<br>取水性影響<br>流路縮小工・逆流防止設備 | |
| | | | | 防潮堤 | |
| | | | | DB/SA/BF<br>（主要な説明項目と想定しているもの） | |
| | | | | DB/SA<br>（条文単位での説明を想定しているもの） | |
| 70 | SA | 設備・技術的能力 | | RB水素対策 | |
| 70-1 | | | 1.10 53条 | 添付資料【1.10】 | |
| 70-2 | | | | 添付資料【53条】 | |
| 71 | | | | SFP | |
| 71-1 | | | 1.11 54条 | 添付資料【1.11】 | |
| 71-2 | | | | 添付資料【54条】 | |
| 72 | | | | 【BF】KK67号炉の技術的知見の反映(SFP蒸気影響) | 「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず |
| 73 | | | | 放射性物質の拡散抑制 | |
| 73-1 | | | 1.12 55条 | 添付資料【1.12】 | |
| 73-2 | | | | 添付資料【55条】 | |
| 74 | | | | 水源 | |
| 74-1 | | | 1.13 56条 | 添付資料【1.13】 | |
| 74-2 | | | | 添付資料【56条】 | |
| 75 | | | | 電源 | |
| 75-1 | | | 1.14 57条 | 添付資料【1.14】 | |
| 75-2 | | | | 添付資料【57条】 | |
| 76 | | | | 計装 | |
| 76-1 | | | 1.15 58条 | 添付資料【1.15】 | |
| 76-2 | | | | 添付資料【58条】 | |
| 77 | | | | 原子炉制御室 | |
| 77-1 | | | 1.16 59条 | 添付資料【1.16】 | |
| 77-2 | | | | 添付資料【59条】 | |
| 78 | | | | 【BF】KK67号炉の技術的知見の反映(MCR居住性) | 「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず |
| 79 | | | | 監視測定 | |
| 79-1 | | | 1.17 60条 | 添付資料【1.17】 | |
| 79-2 | | | | 添付資料【60条】 | |
| 80 | | | | 緊急時対策所 | |
| 80-1 | | | 1.18 61条 | 添付資料【1.18】 | |
| 80-2 | | | | 添付資料【61条】 | |
| 81 | | | | 通信連絡 | |
| 81-1 | | | 1.19 62条 | 添付資料【1.19】 | |
| 81-2 | | | | 添付資料【62条】 | |
| 82 | | | 2.1 － | 大規模損壊 | |

2022年度：7月 4 11 19 25 ／ 8月 1 8 15 22 29 ／ 9月 5 12 20 26 ／ 10月 3 11 17 24 31 ／ 11月 7 14 21 28 ／ 12月 5 12 19 26 ／ 1月 4 10 16 23 30 ／ 2月 6 13 20 27 ／ 3月 6 13 20 27

2023年度：4月 3 10 17 24 ／ 5月 1 8 15 22 29 ／ 6月 5 12 19 26 ／ 7月 3 10 18 24 31 ／ 8月 7 14 21 28 ／ 9月 4 11 19 25 ／ 10月 2 10 16 23 30

公開および非公開での審査会合を実施願います

# 泊３号炉　DB/SA/BFに係る説明スケジュール

2023年5月29日
北海道電力株式会社

| ID | 内容 | | | 作業項目における作業順序 | 2022年度 7月 4 | 11 | 19 | 25 | 8月 1 | 8 | 15 | 22 | 29 | 9月 5 | 12 | 20 | 26 | 10月 3 | 11 | 17 | 24 | 31 | 11月 7 | 14 | 21 | 28 | 12月 5 | 12 | 19 | 26 | 1月 4 | 10 | 16 | 23 | 30 | 2月 6 | 13 | 20 | 27 | 3月 6 | 13 | 20 | 27 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 集計結果 | | 耐震設計方針 | | | | | | | | | | | | | | | | | | ① | ① | | | ① | ① | | | | ② | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 耐津波設計方針<br>取水性影響<br>流路縮小工・逆流防止設備 | | | | | | | | | | | | | ①② | | ★ | | | ① | | ② | | ① | ① | | ★ | | ② | | | ② | | | ① | | | ★ | | ② | | | ★ | |
| | | | 防潮堤 | | | ② | | ★ | | | | | ① | | | | | | ② | | | ★ | | | | ① | | | | | ② | | | ★ | | | | | | | | | |
| | | | DB/SA/BF<br>（主要な説明項目と想定しているもの） | | | | | | | | | | | | | | | | | ①×2 | | | ② | | | | ★ | ①×2 | ① | ① | | | ★ | ② | | ② | ① | ★ | ★ | ①×2 | ★ | ① | |
| | | | DB/SA<br>（条文単位での説明を想定しているもの） | | | | | | | | | | | | | | | | | | ★ | 8 | | | | ★ | 1 | | | | | | ★ | 7 | ★ | 6 | | | ★ | 10 | | ★ | 9 | ★ | 18 |
| 83 | S A | 共通 | 地質（第38条） | | DB側に同じ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 84 | | | 地震動（第38,39条） | | DB側に同じ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 85 | | | 津波（第40条） | | DB側に同じ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 86-1 | | | 火災（第41条）（ｂ） | | DB側に同じ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 86-2 | | | 火災（第41条）別添，補足（ｃ） | | DB側に同じ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 87 | | | 平和目的 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 88 | | | 核燃料物質の取得計画（添付書類四） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 89 | | | 技術的能力（添付書類五） | | | | | | | | | | | | | | ▼ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 90 | | | 品証（添付書類十一） | | 「主要な説明項目と想定しているもの」にて工程を管理するため、本資料では説明スケジュールを設定せず | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 2023年度 4月 3 | 10 | 17 | 24 | 5月 1 | 8 | 15 | 22 | 29 | 6月 5 | 12 | 19 | 26 | 7月 3 | 10 | 18 | 24 | 31 | 8月 7 | 14 | 21 | 28 | 9月 4 | 11 | 19 | 25 | 10月 2 | 10 | 16 | 23 | 30 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ① | | | | ② | ② | ① | ☆ | | ① | ①① | ② | ①② | ① | ② | ② | ② | | | | ☆ | | | ① | | ② | | | ☆ |
| | ① | | ☆ | | | | ① | | | ② | | | ☆ | ② | | | | | | | ① | | | | | | | | | |
| | | | | | | ② | | | ☆ | | ① | | | ② | | | ☆ | | | | ① | | | ② | | | ☆ | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ② | | | | ☆ |
| | ① | ①① | ② | ★ | | | ★×4 | | | ① | | | ② | | | | ☆ | | | | | | | ① | | | | | ① | |
| | ① | ②★ | ① | ①② | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ☆ |
| | ★ | | ★ | | | | ★ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 8 | | 17 | | | | 63 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ▼ | ① | | ▽ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ▼ | ① | | ▽ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ▼ | ▼ | | ② | | | ▽ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ① | | | ▼ | | ★ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

品質保証関連を一部含むことから、DB/SAの一通りの説明時期を踏まえて設定する